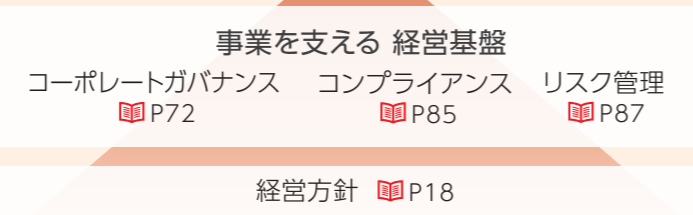


住友生命の価値創造プロセス

住友生命は、保険事業の健全な運営と発展を通じて、豊かで明るい健康長寿社会の実現に貢献します。
 社会公共の福祉に貢献するという存在意義のもと、誠実な業務遂行および社会・環境課題の解決への取組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、お客さまをはじめとした各ステークホルダーに信頼・支持され、持続的・安定的に成長する会社を目指します。

住友生命グループの事業概要



ステークホルダーへの価値提供



一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイングに貢献

豊かで明るい健康長寿社会、持続可能な社会の実現へ

「スマセイ中期経営計画2022」による推進
 P42

財務資本

連結総資産 **42兆994億円**
 連結ソルベンシー・マージン比率 **794.6%**
 格付の状況

スタンダード&プアーズ(S&P) 保険財務力格付	ムーディーズ(Moody's) 保険財務格付
A+	A1
格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付	日本格付研究所(JCR) 保険金支払能力格付
AA-	AA-

人的資本

従業員数 **45,336名(単体)**
 うち営業職員数 **34,664名(単体)**

社会・関係資本

お客さま数(保有契約件数) **約1,436万件**
※住友生命+メディケア生命の合算で、業務提携先から提供を受けている商品を含む

お役に立った保険金・年金・給付金 **483万件 1兆2,584億円**
※2021年度の住友生命単体実績

経営環境

社会構造の変化

- 人口減少・少子高齢化
- 医療サービスの变化
- 消費者意識の多様化

DXの進展

- デジタルトランスフォーメーション
- パーソナルデータの利活用
- コミュニティのオンライン化

産業社会の変化

- 働き方の変化と生産性UP
- 職場や店舗の位置付け変化
- 異業種連携、異業種の参入
- キャッシュレスの浸透